

☆ 11月の行事より ☆

【芸術鑑賞会 アフリカの風】

11月20日(月)に芸術鑑賞会が体育館で開かれました。ケニアにあるキベラスラムで「マゴソスクール」を運営している早川 千晶(はやかわ ちあき)さん、アフリカの伝統音楽家である大西 マサヤ(おおにし まさや)さん方々をお招きしました。

「アフリカの風」と銘打って、歌や楽器、踊りで子どもたちを楽しませてくれました。子どもたちもリズムに乗り、一緒に踊ったり歌ったりしていました。楽しむだけでなく、「人を思いやること」「みんなで力を合わせること」など、これから生きていく中で大切なことも歌詞に入れ込み、心に響く演奏をしていただきました。



体育館はアフリカンミュージック一色！
「ソゴマ」と呼ばれるケニアの伝統太鼓
(大西さんご自身で作ったそうです！)を
リズムカルにたたき、明るい声とともに会
場を盛り上げてくれました。
子どもたちも大盛り上がり(^-^)/

【川西子どもまつりを開催しました！】

11月24日(金)に川西子どもまつりが開催されました。今年も3年生以上の学年がお店を出し、来てくれたお客さん(川西小学校の児童や見守りサポーターさん)を楽しませました。

どのお店も、本番だけでなく、当日に向けてしっかり準備をしたり、宣伝したりと、子どもたちの意気込みが感じられました☆

当日は来ていただいた見守りサポーターの方々への感謝の気持ちを、5、6年生の代表委員会の子もたちが伝える場も用意されました。

今年度の川西子どもまつりも、人と人がつながるよい空間になったと感じました。



【4年生 連合音楽会に出場！】

11月15日（水）にすばるホールで市内の小中学生による「連合音楽会」が開かれました。川西小学校からは4年生が参加し、「マンドロ・マンボ」と「だれかが星を見ていた」の発表をしました。4年生らしい元気なリズムと動き、そしてキレイの良い歌声で会場を沸かせました♪



【ふれあい給食会&川西フェスティバル 開催】

11月は、子どもと地域の方との交流が多く行われました。11月18日（土）に行われた川西小学校地域教育協議会が主催する「川西フェスティバル」では、荒天の中にもかかわらず、子どもや地域の方がボッチャやゲーゴルゲーム、輪投げで楽しいひと時をすごしました。

また、11月15日（水）には見守りサポーターの方々をお招きして、「ふれあい給食会」を行いました。2、3年生の教室に分かれてもらい子どもたちと一緒に給食を食べていただきました。子どもたちがしっかり給食を食べている姿を見て、喜んでいただきました。



☆ 朝からのゴミ拾い ☆

とある朝、5年生の教室の前を通りがかると、ペットボトルや空の容器などが入った大きなごみ袋を持った5年生二人と出会いました。「そのごみどこで拾ったの？」と聞くと、二人は「登校の途中にごみが散らばっていたから、拾ってきました！」との返事。自分のことだけでなく、周りのことを考えて行動できるすばらしさに朝からとてもいい気分になりました☆（ちなみに近くにいた2年生の子どももごみ拾いをしてくれたそうです(^_^)）

